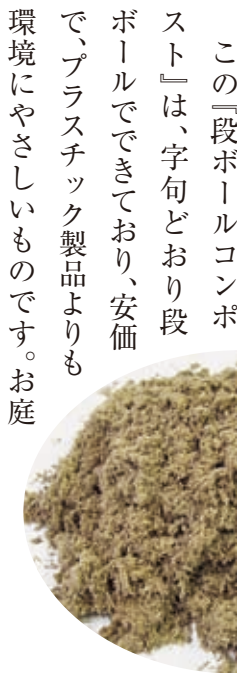


生ごみの家庭内循環を推進

日野市オリジナル「段ボールコンポスト」をおすすめします

家庭で生ごみをたい肥にすることは、可燃ごみの約半分を占める生ごみを減らすことにつながり、資源が循環する社会をつくるために重要なことです。市では、生ごみの家庭内循環を推進するために、生ごみ堆肥化容器の購入金額の半額を補助する事業をしています。この補助事業の推奨品として、このたび『段ボールコンポスト』を加えましたので、ご活用ください。

環境にやさしいものです。お庭や畑のない家庭でも手軽に体験できるようにと、市民と協働して開発し、市内福祉施設と協力して作製しました。生ごみを混ぜ込む基材には多摩産の竹から作った「竹パウダー」(竹を細かく破砕したもの)を使用したり、段ボールに被せる虫除けカバーは、古布リサイクル品から作ったりするなど、工夫と試行錯誤を重ねた日野市オリジナル品です。



▲竹パウダー

自己負担額
1,250円
製品代 2,500円の半額を補助します



いい土を作りましょ

生ごみたい肥化容器

購入補助金制度

「段ボールコンポスト」の他にも、市が推奨している容器があります。詳しくはごみゼロ推進課にお問い合わせください。

▼申込方法

ハガキに①住所②氏名③電話番号④購入を希望する生ごみ処理器の製品名⑤購入希望数を記入し、ごみゼロ推進課(宛て先は本誌1面参照)に申し込みを。補助は1世帯につき2基まで。申込受付後2週間程度でご自宅へ配達します。

▼製品の受取りと支払い

配達時に、補助金の受け取りに関する書類に記入・押印して、自己負担額をお支払ください。

参加者募集中

「生ごみリサイクルステッカー」

を掲示しましょう

市では、家庭での生ごみ処理の輪が更に広がるよう、



また、生ごみを可燃ごみとして出さない人が市内にどの位いらっしゃるのかが分かるよう、玄関ドアなどに掲示する右図のようなステッカー(直径7センチ)を市民と協働で作成しました。

生ごみをリサイクルされている方は、①実践しているリサイクルの具体的な方法(干す/土に埋める/コンポスト容器/手動・電動式処理機器など)②経過年数③住所・氏名・電話番号を記載し、ごみゼロ推進課へFAXか電話でお申し込みいただき、ステッカーを掲示してください。